

瞬く間に一年が過ぎようとしていますが、子どもの育ちは本当に早いものですね！ニコニコ笑顔ややさしいお手伝いの姿を見せてくれるのは本当にうれしいものです。子どもは今いる環境の中で全てをまねながら育っています。毎日のご家庭や園での、すてきな大人の人のための良い事もそうでない事も含めてまねて身に付けてきていますので、改めて大人の姿の大切さを感じます。来年も今まで以上にすてきな子育てが出来ますように励んでいきましょう。よろしくお願いします。

第4期の主題は「感謝する心を育てる」です。子どもたちはたくさんの

「感謝することの大切さ」を経験して来ました。

- *「日頃のお世話に感謝する」(両親や周りの人々からの愛、お誕生日祝い等)
- *「自然の恵みに感謝する」(太陽の光、野菜や果物の実り、感謝の会等)
- *「守られていることに感謝する」(当たり前のように無事に暮らしていることへ、気持ちがゆったりする先祖様へ、成道会、クリスマス等)

募金活動について

すてきな大人になる為に幼い心に「おかげさまの気持ち」がしっかりと身に付き、育つように取り組んできました。

その具体的な「感謝の気持ちをお礼に変えていく」為の活動として「募金活動」を毎年計画してきました。子どもたちに「私たちは家族に守られて幸福な生活を毎日送ることができている」ことを話した上で、「日本だけでなく世界中には家族と一緒に生活できない子、一人ぼっちの子、病気で薬のない子、住む家がない子がたくさんいる」こと「日本でも大きな地震や台風があって、多くの子どもが家や家族を失った」こと等少し難しい内容ですが、子どもたちと話し合う機会を少しずつ持ってきました。そして「私たちにできることは何だろう？」と話し合ってきました。大人が丁寧に伝えると子どもはその心を受け止めていきます。

「世界中にいる恵まれない子どもたちを助けてあげよう！その為のお金を集めて送ってあげよう！」と心温かく感じる子どもたちですし、幼くても他の為のお手伝いの喜びがわかる子どもを育てていきたいと思います。この度の計画は『「**お金のため**」ではなく「**他のために良いことをしていくことの大切さや思いやりの心**」を育てる為』であることを十分にご理解いただき暖かなご協力をお願いいたします。



本日、自分で作った募金箱を持ち帰りますので1月7日(金)にお持たせください。

尚、募金は本人だけではなく家族全員で協力していただくと更により良い活動になっていけるとおもいます。

主旨や願いをご理解の上、家庭でも是非、積極的にご協力いただければ大変うれしいです。



「恵まれない子ども達への応援に募金する」・・・お金を貯めることについて！

家でたくさんのお手伝いをする！

- ① 自分で出来る家のお手伝いをたくさんする
お父さんへのお手伝い。
お母さんへのお手伝い。
家の中の片付けや掃除
兄弟、姉妹へのお手伝い他
- ② 「良い子でいることのお手伝い」をする
にこにこしている。けんかをしない。
あいさつができる。元気である。
よく食べる。小さな紳士、淑女である事など。



保護者の励ましと笑顔が子どもをやる気にさせます！

- ① 子どもに家のお手伝いをお願いする。
- ② がんばってやっていることを認めてほめてあげる。
- ③ 子どもが善意の気持ちでやっていることを認め、その気持ちに対してお金を募金箱に入れてあげる。
- ④ お金の為に働くのではなく、他の人の為に良いことをしていくことの大切さを伝える。
- ⑤ その後も「募金」にかかわらず、お手伝いの楽しさや喜びにつなげていく。

※クレヨンを持ち帰りますので、箱は修理し、紙が取れているクレヨンは他の紙を巻くなど、きれいにして3学期始めの10日(火)にお持たせください。

～楽しい冬休みをお過ごしください！～

個人面談を休み明けに年長児から始めます。ご家庭での姿と園生活とを合わせてお話が出来ればと思っています。



(ちゅうりっぷ・こすもす組そしてたんぽぽ組の方は年明けからおこないます、年少児年明けに日程をお伝えして行うこととしました) 年長児のみでなくどの子も2学期にもたくさんの体験やすてきな大人になる為の体験を通して、目に見えてしっかりし、少しずつ心と体に身に付いている姿を見るとうれしくなります。すてきな出会いとなりますように保護者の皆様の応援をよろしくお願いいたします。本日、太陽の部屋に全園児が集まり、こどものもりの終業式を行いました。そら組は明21日から一足早く冬休みとなり、ほし組も29日から年末年始のお休みとなります。お休みの間に、家族そろってコロナやインフルエンザに感染しないよう気を付けていきましょう！

終業式で「世界の困っている子どもたちの為に募金をよろしく」と理事長から話があり、最後にみんなで「世界中の子どもたちが」の歌をうたい、たくさんのお手伝いを頑張れるように、自分に応援の拍手をしまいました。

保護者の皆様へお願い！お休みの間の温かな応援をお願いします。

- ① 募金も含め、保護者の応援がやる気の気持ちを育てます！
- ② コロナやインフルエンザの感染に家族みんなで気を付けましょう！
- ③ 自分の身の回りのことは自分でやっていけるようにしましょう！

親の心配としていろいろあると思いますが！

- ・お手伝いのごほうびにお金あげるとお金を目当てにしてしまうのではないかな。
- ・お金をくれないとお手伝いをしなくなるのではないかな。
- ・何でもお金で済ませてしまうのではないかな。などなど・・・！

親としての応援左記①～⑤をぜひお読みいただき、ご理解をお願いいたします。

この「募金活動」は第4期の主題にもあるように、「感謝する心」の具体的な行動として子ども達はやる気になっています。

純粋で素直な気持ちと善意の思いを身に付けていく絶好の機会ですので、是非とも応援をよろしくお願いいたします。

そら組の方へ・・・1月10日(火)は

半日保育です。【朝は平常通りです】

帰りバス出発：



おねがい；3学期は・・・

園生活も卒園・進級に向けて年長児だけではなく、異年齢の生活を基本としながらも年齢別での生活も多くなり、それぞれの年齢による育ちの再確認をする時期でもあります。

新しい年を迎えて・・・

1歳児はこすもす組での生活を、
2歳児は3歳以上の大きい組での生活を少しずつ取り入れて、無理なく4月からの新しい生活に入っていけるようにしていきたいと思っています。

そして3月は卒園式や年度末で一年の締めくくり、次年度に向けての研修等により、長時間保育、土曜保育利用者には時間短縮や協力日のお願いをする日もありますが、より良い、質の高い保育を目指して行く為にもご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。



二〇二三年も皆様にとって、よりすばらしい年であります